

## 好調な企業投資事業が2号ファンド組成へ！ 10月から出資企業の募集を開始し2023年初より投資スタート

アステリア株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853、以下アステリア）は、当社グループの企業投資事業の2号ファンドとしてAsteria Vision Fund II L.P.（以下AVF-II）の組成に向けた出資の募集を開始することをお知らせします。

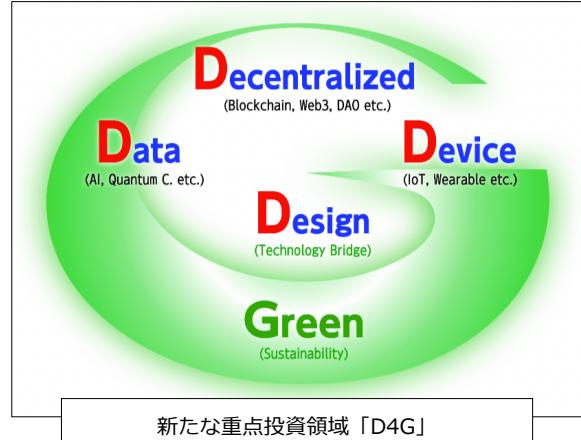
### ■ Asteria Vision Fund II L.P. 組成の背景と目的

当社グループは、2019年2月に投資子会社Asteria Vision Fund（略称：AVF）を設立。当社グループの出資に加え、LP<sup>※1</sup>として肥後銀行（取締役頭取：笠原慶久）の出資を得て投資ファンドAsteria Vision Fund I L.P.（以下AVF-I）を同年4月に2,200万米ドルで組成しました。AVF-Iでは重点投資領域をアステリアの研究開発戦略と同じ「4D」（Data, Device, Decentralized, Design）とし、6社の企業へ出資を完了しています。出資企業の中から、2022年7月にはGorilla Technology社がNASDAQに上場し、同社への約13億円の出資が現時点（9月20日）で約108億円<sup>※2</sup>の価値となるなど、AVF-Iは既に大きな成果をあげています。

そこで、アステリアでは当社グループのさらなる成長の加速に向け、AVF-IIの組成を決定。新たな重点投資領域を「D4G」（Data, Device, Decentralized, Design for Green）とし、10月から出資企業の募集を開始します。当社の出資を中心とし複数のLP企業により、総額3,000万～4,000万米ドル規模のファンドを組成し、2023年初から投資活動を開始する予定です。

### ■ 組成する2号ファンドの概要

名称	Asteria Vision Fund II L.P.
代表者	吉田晋司（Managing Director）
所在地	米国デラウェア州
組成日	2023年1月（予定）
投資対象領域	重点投資領域「D4G」 Data : AI, Quantum Computing Device : IoT, Wearable devices Decentralized : Blockchain, Web3 Design : Technology Bridge Green : Sustainability
投資企業数	20社程度を予定
ファンド総額	3,000万～4,000万米ドル
期間	10年間（2023～2032年）



### ■ 参考：AVF-Iで出資した企業（順不同）

社名	主な拠点	事業領域
Gorilla Technology	台湾	動画AI、エッジ・コンピューティング
Space X	米国	ロケット、分散衛星インターネット
JPYC	日本	ステーブルコイン
Workspot	米国	リモートデスクトップ
Imagine Intelligent Material	オーストラリア	グラフェン&センサー
他1社（非公開）	非公開	非公開

### ■ 業績に与える影響および今後の見通し

AVF-IIの組成が、2023年3月期の業績に与える影響は軽微です。今後投資活動を開始し、中長期的な連結業績に貢献することを企図しておりますが、具体的な影響額等については、必要に応じて開示を行います。

※1：LP : Limited Partner の略。出資額を上限とする責任を負う、有限責任の出資者。

※2：為替レート／通期業績予想の想定値1米ドル130円で算出。

### 【プレスリリースに関するお問い合わせ先（報道機関窓口）】

アステリア株式会社 広報・IR部：長沼史宏・齋藤ひとみ

TEL:03-5718-1297／携帯電話：080-7709-5212（齋藤）／E-mail: [press@asteria.com](mailto:press@asteria.com)